

令和7年二十歳の市民を祝うつどい実行委員会

～募集要項～

横浜市では、二十歳を迎えた市民を祝い励ますとともに、**成人としての社会的責任を改めて自覚し、横浜への愛着を深めてもらうこと**を目的として「二十歳の市民を祝うつどい」を開催しています。実行委員には、この開催目的を実現するため、主催者の一員として活動していただきます。学生、社会人のほか多様なメンバーを募集します。

■応募条件

- (1) 平成 16 (2004) 年 4 月 2 日から平成 17 (2005) 年 4 月 1 日までに生まれ、横浜市に住民登録のある方
- (2) 令和 7 年二十歳の市民を祝うつどいの**式典当日** (令和 7 年 1 月 13 日 (月・祝) 8 時頃から 17 時頃予定) 及び **前日** (12 日 (日) 16 時頃から 19 時 30 分頃予定) の**リハーサルに必ず参加できる方**
- (3) **実行委員会の会議※に、積極的に出席できる方**

※実行委員会会議 (予定)

時期：令和 6 年 6 月上旬から令和 7 年 3 月まで 12～13 回程度開催 (月 1、2 回程度)

時間：平日の 19 時から 21 時

会場：横浜市役所会議室

第 1 回会議：6 月 7 日 (金) 19 時から 21 時 **【参加必須】**

■募集人数

10 名程度

※応募者多数の場合は、選考で決定します。

結果については、5 月 20 日 (月) までに E メールでご連絡します。

■募集期間

令和 6 年 3 月 22 日 (金) ～ **5 月 6 日 (月)** ※締切厳守

■申込方法

専用の申込フォームに、必要事項 (※) を入力し送信してください。

申込フォームは、下記 URL または二次元コードからアクセスしてください。

上記方法での応募が難しい方は下記問合せ先までご連絡ください。

※必要事項	
①氏名	⑦電話番号
②カナ氏名	⑧緊急連絡先
③郵便番号、住所	⑨職業 (学生、会社員等)
④生年月日	⑩志望動機 (250～300 字)
⑤携帯電話のメールアドレス	⑪自己 P R (120～150 字)
⑥パソコンのメールアドレス (資料データの送受信ができるアドレス)	⑫式典に招待したいゲスト
	⑬自由意見欄

(専用申込フォーム二次元コード)



(専用申込フォーム URL)

<https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/apply/5594e761-f78d-4482-8389-4f7cec7fd0fa/start>

■留意事項

- ・ボランティア活動であるため、基本的に活動費用等の支給はありません (交通費実費程度は支給)。
- ・実行委員の顔写真・氏名・年齢・居住区及び職業 (学生、会社員等) は報道機関等に公表することがあります。

■問合せ

横浜市教育委員会事務局生涯学習文化財課「二十歳の市民を祝うつどい担当」

E メール：ky-seijinshiki@city.yokohama.jp 電話：045-671-3282 FAX：045-224-5863

実行委員会活動詳細

■会議（予定）

- ・月1～2回開催、各回2時間程度（平日19時から21時）
- ・第1回は、令和6年6月7日(金)19～21時 開催予定です。
※第2回以降の日程は、第1回実行委員会で決定します。
- ・開催場所は、主に横浜市庁舎の会議室（みなとみらい線「馬車道駅」直結、JR・市営地下鉄「桜木町駅」徒歩3分）です。
- ・定例の会議のほかに、実行委員が自主的に集まる場合もあります。

■活動内容

(1) 式典前の活動

式典のテーマや関連企画などについて話し合い、制作物等を作成していただきます。

※3ページの「令和6年実行委員会制作物（記念冊子）」を参考にご覧ください。

ア 二十歳の市民を祝うつどいのテーマの考案

イ 成人としての社会的責任を改めて自覚し、横浜への愛着を深めるための企画の立案・実施

(ア) 二十歳の市民を祝うつどいで配付する記念冊子（A6サイズ）の制作

- ・表紙及びテーマ付随文ページのデザイン、印刷原稿作成、校正等
- ・企画ページの企画、情報収集・著作権確認、作業リスト及びスケジュール作成、取材及び撮影（交渉及び許可手続きを含む）、編集、印刷原稿作成、取材先等へ原稿チェック依頼、原稿仕上げ、印刷業者の版下原稿の校正等
- ・同世代向けおすすめ本紹介ページの作成

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kyodo-manabi/shogaigakushu/sonota/bokku/shimindokusho/shimindokusho.html#430C0>

(イ) その他の実行委員会企画

式典会場で放映する動画制作など、実行委員会内で検討していただきます。

ウ 式典当日に向けた練習や準備

- ・台本読み合わせ・役割練習
- ・二十歳の市民を祝うつどい当日に放送するアナウンス（注意事項など）の事前収録
- ・前日リハーサル 等

(2) 式典当日の活動

式典当日は、司会進行、二十歳の誓い等の役割を担ってもらう予定です。

※当日は、主催者として参加していただきますので、一般の参加者（お友達）に会いに行ったり、外出したりできません。

【役割（参考）】

司会進行、二十歳の誓い

※役割分担は、実行委員会内で決定していただきます。

(3) 式典後の活動

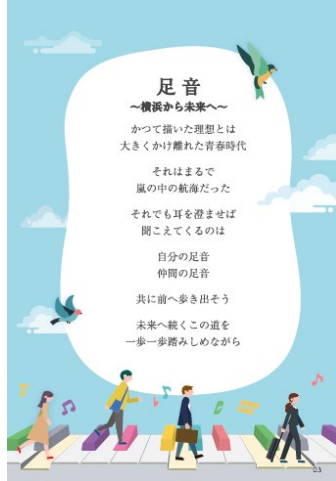
実行委員会活動の振り返り・まとめを行います。

【参考】令和6年実行委員会制作物(記念冊子)

6～10月にかけて、実行委員で表紙、テーマ説明文、企画ページ等、記念冊子の掲載内容を検討しました。



表紙



ポエム

テーマ：足音～横浜から未来へ～

ポエム：かつて描いた理想とは
大きくかけ離れた青春時代
それはまるで嵐の中の航海だった
それでも耳を澄ませば
聞こえてくるのは
自分の足音
仲間の足音
共に前へ歩き出そう
未来へ続くこの道を
一步一步踏みしめながら

テーマは

「コロナの影響で、私たちは、かつて描いた理想とは大きく違う青春時代を過ごしてきたが、何も見えない暗闇の中で、自分自身、そしてともに歩く仲間の足音を道しるべに歩んできた。これまでの努力の証、これからの人生の糧として、私たちの足音が輝くことを信じたい」という想いを込めて、二十歳の市民を祝うつどい実行委員会が話し合い、決定しました。

実行委員企画ページ(抜粋)



生まれてから、二十歳になるまでの出来事を通して、20年間を振り返りました



実行委員が選んだ横浜の魅力あるスポットを紹介しました



実行委員が選ぶ、同世代へのおすすめ本を紹介しました

■令和6年二十歳の市民を祝うつどい実行委員会スケジュール（予定）

日程	主な内容
6月7日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・【式典テーマ】検討
6月～7月上旬	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長等役割決め ・【式典テーマ】決定 ・【ポエム（テーマ付随文）】作成・確定 ・【実行委員企画】検討（動画企画等） ・【記念冊子】企画ページ内容検討 ・その他の制作物の決定
7月～9月中旬	<ul style="list-style-type: none"> ・【記念冊子】（表紙、ポエムページ、企画ページ）原稿作成 ・【実行委員企画】制作（動画企画等） ・その他の制作物作成
9月下旬～11月下旬	<ul style="list-style-type: none"> ・【記念冊子】データ確定
11月～1月	<ul style="list-style-type: none"> ・式典当日に向けた練習 ・影アナウンス事前収録
1月12日	<ul style="list-style-type: none"> ・前日リハーサル
1月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・当日リハーサル及び式典本番
1月～3月	<ul style="list-style-type: none"> ・振り返りの会

※令和6年度予算の成立状況により、実施方法などを変更する場合があります。

令和6年実行委員からのメッセージ

自分に自信が持てずに悩んでいる人に、ぜひやってほしいと思います。自分も自信を持てない時期が続いていましたが、実行委員の活動を通して同い年のメンバーと話し合いを重ね、市役所の職員さんなど多くの社会人の方と一緒に大規模な式典を作り上げた経験は自分にとって大きな自信となりました。

大きな会場で舞台上に上がって話すという経験はなかなかできないと思うので、ぜひ挑戦してほしいなと思います！

全国最大級の成人式に携われる貴重な経験ができ、その中で自分の成長も感じられました。

少しでも興味がある、、と思ったら応募してみてください。
何かしらで必ず個々の力を活かせる場面があるはずです。メンバー全員で協力して作り上げる式典です。人の為に行動したい人はぜひチャレンジを！

○次のような経験ができます！

- 「自分たちの考えが形になる喜びを感じられる」
- 「みんなで一つの目標に向かって楽しく活動できる」
- 「記念冊子作成等を通して横浜をさらに好きになる」
- 「社会人としてのマナーを学べる。」
- 「当日の式典の司会や二十歳の誓いができる」
- 「礼の仕方や声の出し方をプロに教わるができる。」

○次のような人におすすめです。

- 「20歳という節目に誇れる経験をしたい人」
- 「二十歳の市民のために活躍したい人」、「人のために行動したい人」
- 「委員会を通してこんな自分になりたいという像を明確に持てる人」
- 「会議の場で発言をできる人」
- 「主催者として式典に深く携わりたい人」
- 「同じ横浜市に生まれ育った仲間と一緒に式典を作りたい人」

(参考) 令和6年実行委員会の様子

【式典当日】

■二十歳の誓い



【第1回】



【第2回】



【第3回】

■司会



【第1回】



【第2回】



【第3回】

■会場の様子



ステージ (遠景)



会場の様子

【実行委員会の様子】

